

注 文 書

- 1 工 事 番 号 2026000859
- 2 工 事 名 令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事
- 3 施 工 地 名 大崎市松山地域下伊場野地内
- 4 工 事 期 限 令和9年 1月29日
- 5 添 付 書 類
 (1) 特 記 仕 様 書
 (2) 参 考 明 細 書
 (3) 図 面
- 6 担 当 課 松山総合支所地域振興課

[illegible]

特記仕様書

第1章 総則

1. 本工事はすべて設計図書、宮城県土木工事共通仕様書及び本特記仕様書、施工条件明示書に基づき施工し、また、工事箇所及び周辺にある地上・地下の既設構造物に対し支障を及ぼさないよう事前に占有又は所有者の立ち会いを行い、施工に万全を期すると共に損害を与えた場合は請負者の責任において処置しなければならない。

第2章 材料

1. 工事材料の規格並びに材質は設計図書に明記されたものとし、監督員の承諾を得るものとする。
特に明記なきものについても、同様に監督員の承諾を得たものを使用するものとする。
2. 材料の検査においては、設計図書において明記されたものとするが、特に明記なきものも必要と思われるものについては、監督員と協議するものとする。
3. 材料に関する調査及び見本検査においても前項と同様とする。

第3章 施工

1. 施工に先立ち、施工計画書を監督員に提出し承諾を得るものとする。施工方法については、施工計画書を遵守するとともに現場条件に変化があった場合は、直ちに監督員と協議し施工計画書の変更を行うものとする。
2. 本工事において使用する建設機械は、排出ガス対策型の使用を原則とし、工事箇所において容易に確認できる書類を整備しておくこととする。

第4章 建設副産物処理

1. 本工事において発生する建設副産物については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき適正に処理するものとする。
2. 再資源化施設において受入能力等により搬入不可能となった場合は、別の再資源化施設に搬入するものとする。
3. 再資源化施設に搬入不可能となった場合には、建設副産物として「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき許可を得た処理施設に搬入処理するものとする。
なお、この処理施設以外で自社最終処分場が所定の条件を満たしていると認められる場合は、設計変更の対象とする。ただし、この場合でも処分費は当初設計額における処分費を超えないものとする。
また、自社最終処分場に処理する場合の処分費は、当該最終処分場までの運搬費と最終処分場における廃棄物処理費の合計とする。
4. 当該工事受注後は、速やかに施工計画書の中に再生資源利用計画書・再生資源利用促進計画書及び建設廃棄物処理計画書を作成し提出するものとする。
5. 建設廃棄物を処理したあとは、速やかに建設副産物処理結果報告書に処理状況を確認できる写真及び建設廃棄物処理に係るマニフェスト（積荷目録）を提出するものとする。

第5章 暴力団等の排除について

1. この契約の履行期間中に大崎市入札契約暴力団排除措置規則（平成25年6月1日施行。以下「排除規則」という。）の措置要件に該当すると認められたときは、契約を解除することがある。
2. 本市から指名停止の措置を受けている者にこの契約の全部又は一部を下請けさせ、若しくは受託させてはならない。また、この契約の下請け若しくは受託をさせた者が、排除規則の措置要件に該当すると認められるときは、当該下請契約等の解除を求めることがある。
3. この契約の履行にあたり暴力団員又は暴力団関係者等（以下「暴力団員等」という。）から不当要求又は妨害を受けたときは、速やかに警察への通報を行い、捜査上必要な協力を行うとともに、発注者へ報告すること。また、この契約の下請負若しくは受託をさせた者が、暴力団員等から不当要求又は妨害を受けたときは、同様の措置を行うよう指導すること。
なお、暴力団員等から不当要求又は妨害を受け、適切に警察への通報、捜査協力及び発注

者への報告が行われた場合で、これにより、履行遅延等が発生すると認められるときは、必要に応じて、工程の調整又は履行期限の延長等の措置を講じる。

第6章 その他

1. 本工事に着手するにあたり、必要であれば警察署及び消防署等に道路使用許可申請、通行止めの協議をし、緊急・一般車両・歩行者等の交通に支障のないよう努めること。
2. 本工事において境界杭を破損・紛失した場合は、請負社の責任において復元するものとする。
3. 本工事における下請負、資材調達は大崎市内の企業を活用することを原則とする。
また、工事着手後に発注者が指定した主要資材については、工事完了時に主要資材市内調達調書を提出すること。
4. 本工事は、週休2日工事の対象である。
5. 受注者は、対象期間の開始日から休日等の取得の実績が確認できる休日等取得実績書を作成し、発注者へ提出するものとする。
6. 当初発注においては、補正係数なしで積算しており、「月単位の週休2日」、「完全週休2日」に取り組む場合は、工事着手前に受発注者間で協議の上、週休2日の区分を決定することとする。協議により、「月単位の週休2日」又は「完全週休2日」に取り組み、達成した場合は、積算変更時に達成した区分に応じた週休2日の補正係数に変更する。
7. 本工事は、現場環境改善費（率計上分）を計上している工事である。
また、計上費目、実施内容については、【特記仕様書（施工条件明示書）11条(1)現場環境改善費（率計上）について】に記載のとおりとする。

— 特 記 仕 様 書 —

令和8年5月1日以降公告案件から適用

施 工 条 件 明 示 書

工事番号	2026000859	工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事		事務所名	大崎市松山総合支所地域振興課			
項 目		条 件	内 容			施 工 方 法		備 考	
1 共通仕様書の適用		本工事は、宮城県土木部制定「共通仕様書」を適用するほか、本特記仕様書により施工するものとする。 仕様書の記載内容の優先は、「特記仕様書」「共通特記仕様書」「共通仕様書」の順とする。							
2 主任技術者及び監理技術者(以下、配置技術者という。)の配置									
(1) 現場施工に着手する日の指定 (配置技術者の配置要件の特例) ※平成25年4月1日以降適用「現場施工の着手日を指定した工事における配置技術者の配置要件の特例について」		○	契約工期初日以降、90日以内に着手 (手持ち工事が完了した場合や、制約条件がない場合等は、期日以前の着手も可能)						
(2) 請負者が着手日を選択出来る工事(フレックス工事)		○	契約工期初日以降、〇〇日以内に着手 土木工事共通特記仕様書第1編1-1-4によること。						
(3) 上記以外		●	請負者は、現場施工に着手する日の指定がない限り、原則として、契約工期初日以降、30日以内に現場施工に着手						
		上記現場施工に着手する日の前日までの期間において、工事準備等を含め工事現場が不稼動であることが明確な場合は、配置技術者の工事現場への専任は要しない。 出納局契約課ホームページ参照のこと。http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku/kk50.html							
3 専任特例の適用を受ける技術者の配置									
		建設業法第26条第3項ただし書の規程(以下「専任特例」という。)の適用を受ける主任技術者又は監理技術者を配置する場合は、下記によるものとする。 1 専任特例の適用を受ける主任技術者又は監理技術者を配置する場合、適用要件について以下の出納局契約課ホームページを参照すること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku/kk50.html 2 本工事の主任技術者又は監理技術者が専任特例の適用を受ける場合、落札候補者となった際に確認事項兼誓約書を提出すること。 3 本工事において、専任特例の適用を受ける主任技術者又は監理技術者の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にコリンズ(CORIINS)への登録を行うこと。							
4 積算基準及び設計単価の適用期日									
(1) 積算基準及び設計単価の適用について		●ある	○ない	積算基準及び設計単価は公告日の前月の基準及び単価としている。					
(2) 工事請負契約締結後における設計単価の変更		本工事は、当初工事請負契約締結後において、契約日の翌々月同日を基準日として設計単価の設計変更を行うこととする。 なお、設計変更の対象は、資材単価・労務単価及び機械単価等の全ての設計単価とする。							
5 工程関係									
(1) 関連工事による施工時期の調整		○ある	●ない						
(2) 施工時期による制限		○ある	●ない						
(3) 関係機関等との協議の未成立		●ある	○ない	施工にかかる道路使用及び占用協議が未協議である。		宮城県北部土木事務所に協議予定。 古川警察署には契約締結後速やかに契約書写しを添付し、道路使用申請を行うこと。			
(4) 関係機関等との協議結果、特定条件の付加		○ある	●ない						
6 公害対策関係									
(1) 施工方法、機械施設、作業時間等の制限		○ある	●ない						
7 安全対策関係									
(1) 交通安全施設等の指定		○ある	●ない						
(2) 占用埋設物との近接工事による 施工方法、作業時間の制限		○ある	●ない						
8 排水工関係									
(1) 濁水、湧水処理のための特別な対策の必要性		○ある	●ない						
9 建設副産物対策関係(建設発生土)									
(1) 建設発生土の処理・処分について		本工事の残土は、下記に運搬するものとする。なお、下記により難しい場合が生じたときは、監督職員の指示によるものとし、設計変更の対象とする。							
				処理・処分する場所		処理・処分方法	距 離	制 限 時 間	備 考
				名称	所在地				
(2) 建設発生土	処理・処分	●ある	○ない		大崎市松山地域下伊場野地内(現場内)	残土受け入れ地での処理	km 1以下	(例)10時00分～ (例)9時00分 (例)15時00分 (例)16時00分	(例)最大粒径30cm以上は受入不可 (例)含水比の高い土は場内でばっ気してから運搬すること。

10 建設副産物対策関係(建設発生土以外の建設副産物)										
(1) 建設発生土以外の建設副産物の処理・処分について			下記の処理・処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、下記によらない場合は、監督職員と協議すること。また、処理・処分に先立ち処分場等の受入れの可否を確認すること。なお、廃棄物の処理に当たっては「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守すること(環境省または廃棄物対策課のHPを参照)。							
			処理・処分する場所		処理・処分方法		距離	制限時間		
			工事現場内及び工事現場間で再利用する場合は、施工管理及び契約方法等について、施工計画打合せ時に監督職員と協議すること。							
(2) 建設発生土以外の建設副産物	処理・処分	コンクリート塊	○ある	●ない				km	時 分 ～ 分	
		アスファルト塊	○ある	●ない				km	時 分 ～ 分	
		建設発生木材	○ある	●ない				km	時 分 ～ 分	
		建設汚泥	○ある	●ない				km	時 分 ～ 分	
		その他	○ある	●ない				km	時 分 ～ 分	
(3) 再生材の利用			●ある	○ない	種類・数量		再生骨材RC-40			
11 現場環境改善										
(1) 現場環境改善費(率計上)について			●ある	○ない	本工事は、現場環境改善費(率計上分)を計上している工事である。下表の内容のうち原則として、各計上費目(仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携)ごとに1内容ずつ(ただし、いずれか1費目のみ2内容)の合計5つの内容を選択し、具体的な実施内容、実施期間については、施工計画書に明記し、監督職員と協議すること。					
計上費目		実施する内容(率計上分)								
仮設備関係		1. 用水・電力等の供給設備、 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実 6. 環境負荷の低減								
営繕関係		1. 現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働宿舍の快適化 3. デザインボックス(交通誘導警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等								
安全関係		1. 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ(電光式標識等) 2. 盗難防止対策(警報器等)								
地域連携		1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表 4. デザイン工事看板(各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 6. 見学所(インフォメーションセンター)の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費(地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献								
(2) 避暑(熱中症対策)・避寒対策費について			避暑(熱中症対策)・避寒対策を実施した場合、その費用を設計変更の対象とする。(共通仮設費の現場環境改善費(積み上げ分)として計上)実施に当たっては、対策内容がわかる資料により発注者と協議すること。費用については、注文書及び請求書、またはそれに代わる書類により協議すること。ただし、設計変更の上限額は、土木部標準積算基準書により算出した現場環境改善費(率計上分)の50%とする。 なお、設計変更の対象となる内容は、遮光設備や大型扇風機、製氷機の設置費用など現場の施設や設備に対する対策であり、空調服や経口保水液の購入費用など作業員個人に対する対策は対象外となる。							
(3) 快適トイレの設置費について			受注者が快適トイレを設置する場合、その費用を設計変更の対象とします。(共通仮設費(営繕費)の積み上げ分として計上)実施に当たっては、「快適トイレの設置費用に係る積算基準」(事業管理課HP-各種基準)を参照すること。							
12 品質証明										
(1) 品質証明書および施工プロセス品質確認チェックリストの対象			○ある	●ない	請負工事費が、1億5千万円以上の工事および発注者が必要と認める工事。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-9および品質証明実施要領によること。					
(2) 施工プロセス品質確認チェックリストの対象			○ある	●ない	上記に該当せず、請負工事費が1億円以上の工事。 土木工事共通特記仕様書第3編1-1-9および品質証明実施要領によること。					
13 標準的な設計図書による発注方式			○ある	●ない	土木工事共通特記仕様書第3編1-1-14によること。					
14 資材関係										
(1) 生コンクリート			生コンクリートの使用に当たっては、「宮城県生コンクリート品質管理監査会議」が交付する「品質管理監査合格証」を有する工場の製品、又は同等以上の品質管理を行っていることが認められる工場の製品を使用すること。							
(2) 購入土			購入土を使用する場合は、材料承諾時に「採石法第33条による採取計画認可書の写し」、又は「砂利採取法第16条の採取計画認可書の写し」を提出すること。							
(3) 宮城県グリーン製品の利用 「宮城県グリーン製品」利用推進指針によること。「宮城県グリーン製品」を使用した場合は、請負者は循環型社会推進課HPより「チェックリスト」をダウンロードし、使用材料や数量等を入力後、工事完了後に監督職員に提出(電子メール)すること。			必須		1. 植生基盤材等、視線誘導標、型枠用合板は、原則として宮城県グリーン製品を用いること。					
			○ある	●ない	2. 盛土材、埋め戻し材					
			○ある	●ない	3. その他()					
(4) 県内産製品の使用			○ある	●ない	本工事は、「県土木部発注工事における県内産製品優先使用の試行要領」の対象工事である。 工事の施工にあたっては、試行要領に基づき適切に実施すること。 事業管理課ホームページ参照 http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/kensanzai.html					
(5) 現場吹付法枠工			吹付モルタルにおける圧縮強度の規格値は、18N/mm2以上とする。							
15 設計変更の手続き										
(1) 設計変更の手続きについて			設計変更については、工事請負契約書第19条～第26条及び共通仕様書第1編1-1-1-14～1-1-1-16に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、「工事請負契約における設計変更ガイドライン」(宮城県土木部)によることとする。							
			詳細については、以下のホームページ「設計変更ガイドライン【土木工事,建設関連業務】」を参考とすること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/henkou-guideline.html トップページ>しごと・産業>土木・建築・不動産業>建設業>設計変更ガイドライン【土木工事,建設関連業務】							

16 その他			
(1)舗装の下請制限について	☐ ある	☒ ない	土木工事共通特記仕様書第1編1－1－3によること。
(2)「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における 工事費内訳調査」の対象の有無	☐ ある	☒ ない	本工事は「ダンプ土砂運搬等下請を行う工事における工事費内訳調査」の対象工事であり、請負者は、調査票等に必要事項を正確に記入し発注者に提出する他、ダンプ土砂運搬等下請負契約に関する関係書類を提出すること。 請負者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負者は、当該工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む）も同様の義務を負う旨を周知すること。
(3)三者会議の対象の有無	☐ ある	☒ ない	本工事は、工事着手前等に当該工事の発注者、施工者、詳細設計等を担当した設計者が参加して、設計図書と現場の整合性の確認及び設計意図の伝達等を行う「三者会議」を設置する対象工事である。 土木工事共通特記仕様書第3編1－1－5によること。
(4)貸与資料の有無	☐ ある	☒ ない	本仕様書によるもののほか、工事施工に関して必要な資料として工事契約後下記の資料を貸与する。 貸与資料()
(5)発注者支援(工事監督支援業務)対象の有無	☐ ある	☒ ない	工事監督支援業務の受注者が現場監督支援する場合、工事請負者に対し「工事打合せ簿」により担当技術者(所属会社等名・氏名)の通知を行うこと。
(6)法定外の労災保険の付保について	本工事では、法定外の労災保険加入にかかる保険料を予定価格に反映しているため、本工事において受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。なお、加入後受注者は、工事請負契約書第62条に基づき、証券又はこれに代わるものを直ちに発注者に提示すること。		
(7)熱中症対策に資する現場管理費補正の試行の有無	☒ ある	☐ ない	本工事は熱中症対策に資する現場管理費率の補正の試行対象工事である。本運用による設計変更を希望する場合は、別途定める「熱中症対策に資する現場管理費補正の試行要領」に基づき、発注者に協議すること。
(8)盛土規制法について	本工事において、盛土規制法の規制対象となる行為を行う場合は、事前に手続き方法等について発注者と協議すること。 詳細については、以下のホームページを参考とすること。 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kentaku/morido.html		

働き方改革・生産性向上に関する事項

項 目	条 件		内 容	
17 総合評価落札方式における「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用の有無				
(1)「ICT施工・3次元化等の活用提案」の適用工事	☐ 対象	☒ 対象外	1. 下記①、②、③に該当する工事のうち、発注者が適用対象とした工事が対象となる。 ① 一定の箇所にICT建設機械で施工可能な土工数量1,000m3以上ある工事 ② 一定の箇所にICT建設機械で施工可能な新設する路盤数量又は切削面積3,000m2以上ある工事 ③ ICT土工、ICT舗装工以外の工種で「ICT活用工事実施要領」(国土交通省)が定められている工種を含む工事 2. 活用する技術については、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に基づき選択すること。 3. ICT施工・3次元化等の活用提案の適用の有無に係わらず、「ICT施工・3次元化等の活用提案 工事計画書」に記載の技術は、施工計画・技術提案等(いわゆる作文)の評価対象外とする。※簡易型(施工計画型)、標準型(施工計画型)、標準型(技術提案型)、高度型、技術提案チャレンジ型、簡易型(施工計画型・試行型)の場合 なお、「ICT施工・3次元化等の活用提案」の対象外工事の場合も、同様の取扱いとする。 4. 設計変更の積算手法については、総合評価落札方式の手引きのとおりとし、受発注者協議により決定した技術を設計変更の対象とする。なお、受発注者協議により、活用提案を実施しないこととなった場合、「ICT施工・3次元化等の活用提案」は履行されたものとして取り扱い、履行確認を行う。	
18 BIM/CIMの活用の有無				
(1)BIM/CIM活用工事の対象	☐ 対象	☒ 対象外	1.本工事は、BIM/CIM活用工事の対象工事である。実施にあたっては「BIM/CIM適用工事実施要領」に基づき行うこと。 2.BIM/CIM適用工事実施要領を適用する工事で、発注方法に総合評価落札方式の簡易型(施工計画型)、標準型(施工計画型)、標準型(技術提案型)、高度型、技術提案チャレンジ型、簡易型(施工計画型・試行型)を適用する工事は「施工計画等」や「技術提案等」(いわゆる作文)に関する評価項目において、BIM/CIMに関する提案を評価の対象外とする。	
(2)BIM/CIM活用工事の発注型式	☐ 発注者指定型	☒ 対象外	【発注者指定型】(記載例) 前段階で作成した3次元モデルは以下のとおりである。(前段階で作成した3次元モデルが存在する場合に記載) 作成した3次元モデル:地形モデル、構造物モデル 3次元モデルの詳細度:200程度 3次元モデルに付与した属性情報:部材名称、部材寸法 想定する活用目的、活用内容等は以下のとおりである。 活用目的:住民説明において、3次元モデルによりわかりやすく事業計画を説明することにより、円滑かつ確実に合意形成を図ることを目的とする。 活用内容:本事業の住民説明においては、事業計画のフェーズに沿った現道切り回しの状況を説明し、工事開始後の生活上の支障等を確実に伝達する必要があることから、各フェーズにおける状況を3次元モデルにより表現する。 作成する3次元モデル:地形モデル、土工形状モデル、構造物モデル 3次元モデルの詳細度:200程度 3次元モデルに付与する属性情報:部材名称、部材寸法 費用については、受発注者で協議し、発注者が活用効果等を確認のうえ、計上する。 なお、上記以外の内容における3次元モデルの活用についても、受注者の希望により実施することが可能である。	
	☐ 受注者希望型		【受注者希望型】(記載例) 前段階で作成した3次元モデルは以下のとおりである。(前段階で作成した3次元モデルが存在する場合に記載) 作成した3次元モデル:地形モデル、構造物モデル 3次元モデルの詳細度:200程度 3次元モデルに付与した属性情報:部材名称、部材寸法 BIM/CIMの活用を希望する場合は、工事受注後、監督職員と目的、活用内容、仕様及び費用等について協議すること。 費用については、受発注者で協議し、発注者が活用効果等を確認のうえ、計上する。	
19 業務効率化				
(1)工事情報共有システムの活用	☒ 対象	☐ 対象外	本工事は、情報共有システムの活用対象工事であり、請負者は工事着手時に別途定める「事前協議チェックシート」により、必要事項について監督職員と協議を行うこと。実施にあたっては「土木工事・業務の情報共有システム実施要領」及び「土木工事・業務の情報共有システムの活用ガイドライン」に基づき行うこと。	
(2)工事書類の簡素化の試行について	☐ あり	☒ なし	本工事は、工事書類の簡素化を目的とした試行対象工事である。実施にあたっては「宮城県土木部における工事書類簡素化の試行要領」に基づき行うこと。	
(3)ウィークリースタンス等の推進	本工事は、受発注者協力のもと、建設業の魅力創出を図ることを目的にウィークリースタンス等の推進を図ることとし、「ウィークリースタンス等実施要領」に基づき、取組内容を受発注者間で協議及び共有し、工事を進めていくこととする。 詳細については、宮城県土木部事業管理課のホームページを参照すること。(http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/weekly.html)			
20 週休2日工事の適用の有無				
(1)週休2日工事	☒ 対象		1. 週休2日対象工事の場合は、宮城県土木部「週休2日工事」実施要領に基づき、行うこととする。 なお、週休2日工事の種別及び区分については、下記(2)、(3)のとおりとする。 2. 改正労働基準法(平成30年6月成立)による罰則付きの時間外労働規制が建設業に適用されたことを踏まえ、週休2日の確保を目指し、「週休2日工事」での発注を原則とする。ただし、応急復旧工事など緊急工事の場合は、例外的に週休2日対象工事としなくても可能とする。その場合は「実施困難工事」として、下欄にその理由を記載する。	
	☐ 実施困難工事		実施困難工事の理由	(例) ・応急復旧工事のため早期に工事を完成させる必要があり、週休2日の確保が困難なため
(2)週休2日工事の種別	☒ 現場閉所型	☐ 交替制	現場閉所型:巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での事務作業を含めて、1日を通して現場や現場事務所を閉所する。 交 替 制 :現場閉所を行うことが困難な工事について、技術者及び技能労働者が交替しながら休日確保の取組を行う。	

(3) 週休2日工事の区分		当初発注においては、補正係数なしで積算しており、「月単位の週休2日」、「完全週休2日」に取り組む場合は、工事着手前に受発注者間で協議の上、週休2日の区分を決定することとする。 協議により、「月単位の週休2日」又は「完全週休2日」に取り組む、達成した場合は、精算変更時に達成した区分に応じた週休2日の補正係数に変更する。	
21 女性活躍推進工事の適用の有無			
(1) 女性活躍推進工事		実施に当たっては、宮城県土木部「女性活躍推進工事」実施要領に基づき行うものとする。 実施要領は、宮城県ホームページ(https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/)で確認のこと。	
22 下請承認事務簡素化モデル工事の適用の有無			
(1) 下請承認事務簡素化モデル工事		☐ 対象	☒ 対象外
		実施に当たっては、宮城県土木部「下請承認事務簡素化モデル工事」実施要領に基づき、行うこととする。	

東日本大震災に伴う特例制度

項 目	条 件		内 容	施 行 方 法	備 考
23 被災地以外からの労働者確保に要する間接費の設計変更の運用					
(1) 労働者確保に関する積算方法の試行工事	○ある	●ない	1 本工事は、「共通仮設費(率分)のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用(以下「実績変更対象間接費」という。))について、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更する「労働者確保に関する積算方法の工事」である。 営繕費:労働者送迎費、宿泊費、借上費 労務管理費:募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用 2 本工事の予定価格の算出の基礎とした設計額(宮城県土木部においては、土木工事標準積算基準に基づき算出した額)における実績変更対象間接費の割合は次のとおりである。 1) 共通仮設費(率分)に占める実績変更対象間接費(労働者送迎費、宿泊費、借上費)の割合: 9.19% 2) 現場管理費に占める実績変更対象間接費(募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用)の割合: 1.24% 3 受注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更を希望する場合は、実績変更対象間接費に係る費用の内訳を記載した「労働者確保に係る実績報告書(様式1)」及び実績変更対象間接費について実際に支払った全ての証明書類(領収書、領収書の出ないものは金額の適切性を証明する金額計算書など。)を監督員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。 4 受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。 5 発注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象間接費について実際に支払った額のうち証明書類において確認された費用から、宮城県土木部においては土木工事標準積算基準(宮城県土木部)に基づき算出した額における実績変更対象間接費を差し引いた費用を加算して算出する。なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出された証明書類をもって設計変更を行うものとする。 6 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び入札参加資格制限等の措置を行う場合がある。 7 受注者は、実績変更対象間接費にかかる設計変更について疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。		
(2) 労働者宿舍設置に関する積算方法の試行工事	○ある	●ない	本工事は、「労働者宿舍設置に関する試行要領」(以下試行要領)の対象工事である。 労働者宿舍の設置を希望する場合については、「試行要領」に基づき監督職員と事前に協議すること。		
24 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更					
(1) 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更	○ある	●ない	下記の建設資材は、通常地域内から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域以外から調達せざるを得ない場合には、事前に監督職員と協議するものとする。また、購入費及び輸送費に要した費用については、証明書類(契約書及び納品書等)を添付するものとする。なお、添付する証明書類(契約書及び納品書等)は原本を提示(写しの提出)とし、受注者名、納品者名、使用資材名、規格・形状、使用(納品)日、使用(納品)数量等が記載されている物を監督員に提出し、その費用について設計変更することとする。 購入費の対象は、生コンクリート・アスファルト合材・石材等(山砂、碎石、捨て石、被覆石等)とする。 輸送費の対象は、仮設材(鋼矢板等)とする。	受注者は、購入費及び輸送費を変更したい場合は、「工事打合せ簿」に次の事項を記載し発注者に提出し協議するものとする。 1 地域内及び基地に、建設資材がないことを証明する資料(打合せメモ等) 2 遠隔地から購入及び輸送する建設資材の名称・規格及び製造・生産工場の名称(使用材料の建設資材名及び規格・形状等の証明資料「品質証明」) 3 遠隔地から建設資材を購入及び輸送する理由 4 製造・生産工場を選定した理由 5 見積もり書 6 その他、必要と思われる事項	
25 施工箇所が点在する工事の間接費の積算					
(1) 施工箇所が点在する工事積算方法の対象工事	●ある	○ない	本工事は、施工箇所が点在する工事であり、共通仮設費及び現場管理費について標準積算と施工実態に乖離が考えられるため、「○○地区(施工箇所○○、○○)、△△地区(施工箇所○○)、□□地区(施工箇所○○)」(以下、対象地区という)ごとに共通仮設費及び現場管理費を算出する「施工箇所が点在する工事積算方法」の対象工事である。	本工事における共通仮設費の金額は、対象地区毎に算出した共通仮設費を合計した金額とする。また、現場管理費の金額も同様に、対象地区毎に算出した現場管理費を合計した金額とする。なお、共通仮設費率及び現場管理費率の補正(大都市、施工地域等)については、対象地区毎に設定する。	
26 その他					
(1) 土砂等建設資材を供給元で引取する場合の積算の取扱い	○ある	●ない	・本工事の施工において、調達(購入)する予定の○○の設計単価は、現場持込単価(単価)としている。ただし、契約後、施工計画に基づき、○○の調達条件について異なる場合は、監督職員と協議すること。 ・資材搬入において、標準作業以外の作業(現場外の仮置き等)が生じる場合は、監督職員と協議すること。		
(2) 東日本大震災の復旧・復興事業等における積算方法等に関する試行について	●ある	○ない	間接工事費(共通仮設費及び現場管理費)について、工事量の増大による資材やダンプトラック等の不足による作業効率の低下等により現場の実支出が増大し、積算基準による積算とかい離が生じていることが確認されたため、積算基準書等により各工種区分に従って対象額ごとに求めた共通仮設費率及び現場管理費率に、それぞれ以下の補正係数を乗じている。 補正係数 共通仮設費:1.3 現場管理費:1.1		

特 記 事 項

1 追加事項1			
(1) 工事実績情報システム(コリンズ)登録	請負者は、工事請負額が500万円以上の工事について、工事実績サービス(CORINS)に基づき、受注・完成・変更・訂正時に工事実績情報として「工事カルテ」を作成し登録申請を行うこと。		
(2) 着手調査測量および地下埋設物の確認について	施工に先立ち着手前測量を実施し縦横断設計図を監督員に提出すること。また、地下埋設物、占用物件等の有無についても事前に確認し、結果を監督員に提出すること。		
(3) その他	本設計仕様等で疑義が生じた場合は直ちに監督職員と協議するものとし、打合せ・協議・承諾・指示等に内容はすべて工事打合せ簿等の書面で行うこと。		
(4) 追加			
(5) 追加			
2 追加事項2			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			
3 追加事項3			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			
4 追加事項4			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			
5 追加事項5			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			
6 追加事項6			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			
7 追加事項7			
(1) 追加			
(2) 追加			
(3) 追加			
(4) 追加			
(5) 追加			

設計内訳書（新堀川2）

工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事				事業区分 工事区分	河川改修 築堤・護岸	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
築堤・護岸							
		式	1				
河川土工							
		式	1				
掘削工							
		式	1				
掘削	土質:土砂, 施工方法:上記以外(小規模), 施工数量:小規模(標準)						単 1号
		m3	30				
土砂等運搬	土質:土砂(岩塊・玉石混り土含む)						単 2号
		m3	80				
法面整形工							
		式	1				
法面整形(切土部)	現場制約:無し, 土質:砂質土、砂及び砂質土、粘性土						単 3号
		m2	70				
法覆護岸工							
		式	1				
作業土工							
		式	1				
床掘り(掘削)	土質:土砂						単 4号
		m3	10				
床掘り(掘削)	土質:軟岩						単 5号
		m3	40				
埋戻し	コンクリート						単 6号
		m3	10				
コンクリートブロック工(コンクリートブロック積)							
		式	1				

設計内訳書（新堀川2）

工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事				事業区分 工事区分	河川改修 築堤・護岸	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
現場打基礎コンクリート	コンクリート規格:18-8-40-60%, 底幅:57cm, 高さ:10cm						単 7号
		m	14				
コンクリート(間知)ブロック積	ブロック規格:大型化ブロック						単 8号
		m2	54				
胴込・裏込コンクリート	コンクリート規格:18-8-40(普通)						単 9号
		m3	11				
胴込・裏込材(砕石)	砕石規格:再生砕石 RC-40						単 10号
		m3	14				
目地板	目地板の種類:樹脂発泡体(15倍発泡) t=10						単 11号
		m2	4				
現場打天端コンクリート	コンクリート規格:18-8-40-60%						単 12号
		m3	1				
現場打天端コンクリート 天端すりつけ工	コンクリート規格:18-8-40-60%						単 13号
		m3	0.3				
はつり工							単 14号
		m ²	1				
植生工							
		式	1				
張芝	芝種類:張芝工, 施工規模:100m2未満						単 15号
		m2	70				
仮設工							
		式	1				
工事用道路工							
		式	1				
工事用道路盛土							内 1号
		式	1				

設計内訳書（新堀川2）

工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事				事業区分 工事区分	河川改修 築堤・護岸	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
敷鉄板	鋼材規格:22×1,524×3,048(mm),作業区分:設置・撤去						単 16号
		m2	135				
工事用道路盛土撤去							単 17号
		m3	40				
土留・仮締切工							
		式	1				
土のう (大型土のう制作・設置)	大型土のう規格:W1.1m H=1.08m						単 18号
		袋	15				
土のう (大型土のう既設撤去含む)	大型土のう規格:W1.1m H=1.08m						単 19号
		袋	25				
水替工							
		式	1				
水替工							内 2号
		式	1				
交通管理工							
		式	1				
交通誘導警備員							単 20号
		人日					
直接工事費							
		式	1				
共通仮設							
		式	1				
共通仮設費							
		式	1				
現場環境改善費							
		式	1				

設計内訳書（新堀川2）

工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事				事業区分 工事区分	河川改修 築堤・護岸	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
現場環境改善費（率計上）							
		式	1				
共通仮設費（率計上）							
		式	1				
純工事費							
		式	1				
現場管理費							
		式	1				
工事原価							
		式	1				
一般管理費等							
		式	1				
工事価格							
		式	1				
消費税額及び地方消費税額							
		式	1				
工事費計							
		式	1				

設計内訳書（管理用道路工）

工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事				事業区分 工事区分	道路新設・改築 道路改良	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路改良							
		式	1				
道路土工							
		式	1				
掘削工							
		式	1				
表土剥ぎ取り							単 21号
		m3	20				
管理用道路盛土工							
		式	1				
管理用道路盛土							単 22号
		m3	60				
敷砂利工							
		式	1				
敷砂利工							単 23号
		m3	10				
直接工事費							
		式	1				
共通仮設							
		式	1				
共通仮設費							
		式	1				
現場環境改善費							
		式	1				
現場環境改善費（率計上）							
		式	1				

設計内訳書（管理用道路工）

工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事				事業区分 工事区分	道路新設・改築 道路改良	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
共通仮設費（率計上）							
		式	1				
純工事費							
		式	1				
現場管理費							
		式	1				
工事原価							
		式	1				
一般管理費等							
		式	1				
工事価格							
		式	1				
消費税額及び地方消費税額							
		式	1				
工事費計							
		式	1				

一式当り内訳書

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 1号	工事用道路盛土						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
路体(築堤)盛土	4.0m以上, 20,000m3未満, 無し						
		m3	40				
山砂 不洗							
		m3	53				
土木シート P.P系織布							
		m ²	90				
合計							

一式当り内訳書

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 2号	水替工						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
ポンプ設置・撤去							単 31号
		箇所	1				
ポンプ運転	0以上120(m3/h)未満, 10m, 作業時排水						単 32号
		日					
合計							

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 1号	掘削	土質:土砂, 施工方法:上記以外(小規模), 施工数量:小規模(標準)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
掘削		土砂, 上記以外(小規模), 小規模(標準)						
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 2号	土砂等運搬	土質:土砂(岩塊・玉石混り土含む)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土砂運搬工 (不整地運搬車による運搬)		5,000m3未満,バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3),100以下					単 24号	
			m3	1				
合計								
単価							円/m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 3号	法面整形(切土部)	現場制約:無し, 土質:ㄠ質土、砂及び砂質土、粘性土	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
法面整形		切土部, 無し, ㄠ質土、砂及び砂質土、粘性土, 全ての費用						
			m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 4号	床掘り(掘削)	土質:土砂	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
掘削		土砂, 上記以外(小規模), 小規模(標準)						
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

						単価使用年月	2026. 07	
						歩掛適用年月	2026. 07	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 5号	床掘り(掘削)	土質:軟岩	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
掘削		軟岩, 片切掘削, 無し, 無し						
			m3	1				
合計								
単価							円/m3	

1 次単価表

						単価使用年月	2026. 07	
						歩掛適用年月	2026. 07	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 6号	埋戻し	コンクリート	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
コンクリート		無筋・鉄筋構造物, 人力打設, 18-8-40-60%, 一般養生, 無し, 全ての費用						
			m3	1				
合計								
単価							円/m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 7号	現場打基礎コンクリート	コンクリート規格:18-8-40-60%, 底幅:57cm , 高さ:10cm	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
現場打基礎コンクリート		18-8-40-60%, 無し, 一般養生・特殊養生(練炭)						
			m3	0. 057				
合計								
単価							円/m	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 8号	コンクリート(間知)ブロック積	ブロック規格:大型化ブロック	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
間知ブロック積		不要						
			m2	1				
合計								
単価							円/m2	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 9号	胴込・裏込コンクリート	コンクリート規格:18-8-40(普通)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
胴込・裏込コンクリート		大型ブロック, 2, 000kg/個以下, 18-8-40 (普通)						
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 10号	胴込・裏込材(砕石)	砕石規格:再生砕石 RC-40	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
胴込・裏込材(砕石)		大型ブロック, 再生砕石 RC-40						
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 11号	目地板	目地板の種類:樹脂発泡体(15倍発泡) t=10	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
目地板		30m2未満, 樹脂発泡体(15倍発泡)t=10						
			m2	1				
合計								
単価							円/m2	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 12号	現場打天端コンクリート	コンクリート規格:18-8-40-60%	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
現場打天端コンクリート		18-8-40-60%, 一般養生						
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 13号	現場打天端コンクリート	コンクリート規格:18-8-40-60%	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
現場打天端コンクリート		18-8-40-60%, 一般養生						
			m3	1				
合計								
単価							円/m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 14号	はつり工		単位	m ²	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
コンクリートはつり		3cm以下, 全ての費用						
			m2	1				
合計								
単価							円/m ²	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 15号	張芝	芝種類:張芝工, 施工規模:100m2未満	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
人力施工による植生工		張芝工, 100m2未満, 無					単 25号	
			m2	1				
合計							円／m2	
単価								

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 16号	敷鉄板	鋼材規格:22×1, 524×3, 048(mm), 作業区分:設置・撤去	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
敷鉄板設置・撤去		設置・撤去					単 26号	
			m2	1				
敷鉄板賃料		22×1, 524×3, 048(mm), 無, 90日, 無, 無					単 27号	
			枚	0. 215				
合計							円／m2	
単価								

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 17号	工事用道路盛土撤去		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
掘削		土砂, 上記以外(小規模), 小規模(標準)						
			m3	1				
小型不整地運搬車運搬		砂・砂質土, クローラ式2.0t級, 100m, ダンプ式, 20.8L					単 28号	
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 18号	土のう	大型土のう規格:W1. 1m H=1. 08m	単位	袋	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
大型土のう工		製作・設置, 流用土, 5m以下, -3m<=H<=2m					単 29号	
			袋	1				
合計								
単価							円／袋	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 19号	土のう	大型土のう規格:W1. 1m H=1. 08m	単位	袋	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
大型土のう工		撤去, 6m以下, -3m<=H<=2m					単 30号	
			袋	1				
合計							円／袋	
単価								

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 20号	交通誘導警備員		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B							単 33号	
			人日					
合計							円／人日	
単価								

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 21号	表土剥ぎ取り		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
掘削		土砂, 上記以外(小規模), 小規模(標準)						
			m3	1				
土砂等運搬		小規模, バックホウ山積0. 28m3(平積0. 2m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 無し, 1. 0km以下						
			m3	1				
整地		残土受入れ地での処理						
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 22号	管理用道路盛土		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
路体(築堤)盛土		2. 5m以上4. 0m未満						
			m3	1				
購入土 山砂 不洗								
			m3	1. 33				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 23号	敷砂利工		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
整地		残土受入れ地での処理						
			m3	1				
再生クラッシャーラン RC-40								
			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

						単価使用年月	2026. 07	
						歩掛適用年月	2026. 07	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 24号	土砂運搬工 (不整地運搬車による運搬)	5, 000m3未満, ハック材山積0. 45m3 (平積0. 35m3), 100以下	単位	m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
不整地運搬車運転		5, 000m3未満					単 34号	
			日					
諸雑費(まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

						単価使用年月	2026. 07	
						歩掛適用年月	2026. 07	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 25号	人力施工による植生工	張芝工, 100m2未満, 無	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
法面工(張芝工) 野芝・高麗芝(全面張)								
			m2	1				
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 26号	敷鉄板設置・撤去	設置・撤去	単位	m2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役								
			人					
とび工								
			人					
普通作業員								
			人					
ハックホリ(クローラ型)運転							単 35号	
			日					
諸雑費(率+まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円/m2	

2 次単価表

2 次単価表						単価使用年月	2026. 07		
						歩掛適用年月	2026. 07		
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0		
単 27号	敷鉄板賃料	22×1, 524×3, 048 (mm), 無, 90日, 無, 無	単位	枚	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
敷き鉄板賃料 22×1524×3048mm		供用日数:90日							
			枚	1					
合計									
単価							円／枚		

2 次単価表

2 次単価表						単価使用年月		2026. 07	
						歩掛適用年月		2026. 07	
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0	
単 28号	小型不整地運搬車運搬	砂・砂質土, クロー式2. 0t級, 100m, ダンプ式, 20. 8L	単位	m3	単位数量	10	単価		
名 称 ・ 規 格		条 件	単位	数量	単価	金額	摘 要		
小型不整地運搬車運転		クロー式2. 0t級, 20. 8L					単 36号		
			日						
合 計									
単 価							円／m3		

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 29号	大型土のう工	製作・設置, 流用土, 5m以下, -3m<=H<=2m	単位	袋	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役								
			人					
特殊作業員								
			人					
普通作業員								
			人					
大型土のう袋材 H=1. 08m W=1. 1m								
			袋	10				
バックホウ(クローラ型)運転		製作・設置, 5m以下, -3m<=H<=2m					単 37号	
			日					
諸雑費(率+まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円/袋	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 30号	大型土のう工	撤去, 6m以下, -3m<=H<=2m	単位	袋	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役								
			人					
特殊作業員								
			人					
バックホウ(クローラ型)運転		撤去, 6m以下, -3m<=H<=2m					単 38号	
			日					
諸雑費(率+まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円/袋	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 31号	ポンプ 設置・撤去		単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役								
			人					
特殊作業員								
			人					
普通作業員								
			人					
バックホウ運転							単 39号	
			日					
諸雑費(まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／箇所	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 32号	ポンプ 運転	0以上120 (m3/h) 未満, 10m, 作業時排水	単位	日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
特殊作業員								
			人					
工事中水中ポンプ 運転		0以上120 (m3/h) 未満, 10m, 作業時排水					単 40号	
			日					
発動発電機運転		0以上120 (m3/h) 未満, 10m, 作業時排水					単 41号	
			日					
諸雑費 (率+まるめ)								
			式	1				
合計								
単価							円／日	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 33号	交通誘導警備員B		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B								
			人					
合計								
単価							円／人日	

【参考資料】積算入力データリスト（新堀川２）

工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事			事業区分	河川改修
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
築堤・護岸 (0001)	式	1			
河川土工 (0002)	式	1			
掘削工 (0003)	式	1			
掘削 (0004) (P)	m3	30			第0001号単価表 単位数量 1 m3 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0
					週休2日補正 補正なし
掘削	m3	1			CB210100 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0
					単価補正
土砂等運搬 (0005)	m3	80			第0002号単価表 単位数量 1 m3 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

【参考資料】積算入力データリスト（新堀川２）

工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事			事業区分	河川改修
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
					週休２日補正 補正なし
土砂運搬工 (不整地運搬車による運搬)	m3	1			WB211810 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0
J01 施工数量		5,000m3未満			
J02 積込機種・規格		バックホ山積	0.45m3(平積0.35m3)		
J03 運搬距離(m)		100以下			
					単価補正
法面整形工 (0006)	式	1			
法面整形(切土部) (0007) (P)	m2	70			第0003号単価表 単位数量 1 m2 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0
Q01 現場制約		無し			
Q02 土質		け質土、砂及び砂質土、粘性土			
Q03 法面整形費		法面整形			
					週休２日補正 補正なし
法面整形	m2	1			CB220010 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0
J01 整形箇所		切土部			
J03 現場制約の有無		無し			
J04 土質		け質土、砂及び砂質土、粘性土			
J05 費用の内訳		全ての費用			
					単価補正
法覆護岸工 (0008)	式	1			

【参考資料】積算入力データリスト（新堀川２）

工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事			事業区分	河川改修
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
作業土工 (0009)	式	1			
床掘り(掘削) (0010) (P)	m3	10			第0004号単価表 単位数量 1 m3 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0
Q01 土質 Q02 掘削		土砂 掘削			週休2日補正 補正なし
掘削	m3	1			CB210100 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0
J01 土質 J02 施工方法 J05 施工数量		土砂 上記以外(小規模) 小規模(標準)			単価補正
床掘り(掘削) (0011) (P)	m3	40			第0005号単価表 単位数量 1 m3 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0
Q01 土質 Q02 掘削		軟岩 掘削			週休2日補正 補正なし
掘削	m3	1			CB210100 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町）
J01 土質 J02 施工方法		軟岩 片切掘削			

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

【参考資料】積算入力データリスト（新堀川2）

工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事			事業区分	河川改修
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
J07 破砕片除去の有無 J08 集積押土の有無		無し 無し			労調係数 1.000 00-00 0 単価補正
埋戻し (0012)	m3	10			オブション入力 第0006号単価表 単位数量 1 m3 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0 週休2日補正 補正なし
コンクリート	m3	1			CB240010 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0 単価補正
J01 構造物種別 J02 打設工法 J03 コンクリート規格 J05 養生工の種類 J07 現場内小運搬の有無 J13 費用の内訳		無筋・鉄筋構造物 人力打設 18-8-40-60% 一般養生 無し 全ての費用			
コンクリートブロック工(コンクリートブロック積) (0013)	式	1			
現場打基礎コンクリート (0014) (P)	m	14			第0007号単価表 単位数量 1 m 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0
Q01 コンクリート規格 Q02 底幅 Q03 高さ Q04 コンクリート費		18-8-40-60% 57cm 10cm 現場打基礎コンクリート			

【参考資料】積算入力データリスト（新堀川2）

工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事			事業区分	河川改修
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
現場打基礎コンクリート					週休2日補正 補正なし
	m3	0.057			CB226170
J01 生コンクリート規格		18-8-40-60%			管理費区分 0
J02 基礎碎石の有無		無し			歩 2026.07 単 2026.07
J03 養生工の種類		一般養生・特殊養生(練炭)			単価地区 大崎市(旧松山町)
					労調係数 1.000 00-00 0
単価補正					
コンクリート(間知)ブロック積 (0015) (P)	m2	54			第0008号単価表
					単位数量 1 m2
					管理費区分 0
Q01 ブロック規格		大型化ブロック			歩 2026.07 単 2026.07
Q02 間知ブロック質量		150kg以上			単価地区 大崎市(旧松山町)
Q04 ブロック積費(間知150kg以上)		間知ブロック積			労調係数 1.000 00-00 0
週休2日補正 補正なし					
間知ブロック積	m2	1			CB226060
J01 鉄筋規格		不要			管理費区分 0
					歩 2026.07 単 2026.07
					単価地区 大崎市(旧松山町)
					労調係数 1.000 00-00 0
単価補正					
胴込・裏込コンクリート (0016) (P)	m3	11			第0009号単価表
					単位数量 1 m3
					管理費区分 0
Q01 コンクリート規格		18-8-40(普通)			歩 2026.07 単 2026.07
Q02 目地コンクリート費		胴込・裏込コンクリート			単価地区 大崎市(旧松山町)
					労調係数 1.000 00-00 0

【参考資料】積算入力データリスト（新堀川２）

工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事			事業区分	河川改修
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
					週休2日補正 補正なし
胴込・裏込コンクリート	m3	1			CB226110 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0
J01 フロッキの種類		大型フロック			
J02 フロッキの質量		2,000kg/個以下			
J03 生コンクリート規格		18-8-40（普通）			
					単価補正
胴込・裏込材（碎石） (0017) (P)	m3	14			第0010号単価表 単位数量 1 m3 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0
Q01 碎石規格		再生碎石 RC-40			
Q02 胴込・裏込材（碎石）費		胴込・裏込材工（碎石）			
					週休2日補正 補正なし
胴込・裏込材（碎石）	m3	1			CB226120 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0
J01 フロッキの種類		大型フロック			
J02 胴込・裏込材規格		再生碎石 RC-40			
					単価補正
目地板 (0018) (P)	m2	4			第0011号単価表 単位数量 1 m2 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0
Q01 目地板の種類		樹脂発泡体（15倍発泡）t=10			
Q04 目地板設置		目地板			

【参考資料】積算入力データリスト（新堀川２）

工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事			事業区分	河川改修
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
					週休２日補正 補正なし
目地板	m2	1			CB224710 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0
J01 1工事当り使用量		30m2未満			
J02 目地板の種類		樹脂発泡体(15倍発泡)t=10			単価補正
現場打天端コンクリート (0019) (P)	m3	1			第0012号単価表 単位数量 1 m3 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0
Q01 コンクリート規格		18-8-40-60%			
Q02 現場打天端コンクリート費		現場打天端コンクリート			週休２日補正 補正なし
現場打天端コンクリート	m3	1			CB226180 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0
J01 生コンクリート規格		18-8-40-60%			
J02 養生工の種類		一般養生			単価補正
現場打天端コンクリート (0020) (P) 天端すりつけ工	m3	0.3			第0013号単価表 単位数量 1 m3 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町）
Q01 コンクリート規格		18-8-40-60%			
Q02 現場打天端コンクリート費		現場打天端コンクリート			

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

【参考資料】積算入力データリスト（新堀川２）

工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事			事業区分	河川改修
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
現場打天端コンクリート	m3	1	18-8-40-60% 一般養生		労調係数 1.000 00-00 0
					週休2日補正 補正なし
J01 生コンクリート規格					CB226180
J02 養生工の種類					管理費区分 0
					歩 2026.07 単 2026.07
					単価地区 大崎市（旧松山町）
					労調係数 1.000 00-00 0
					単価補正
はつり工 (0021)	m ²	1			オプション入力
					第0014号単価表
					単位数量 1 m ²
					管理費区分 0
					歩 2026.07 単 2026.07
					単価地区 大崎市（旧松山町）
					労調係数 1.000 00-00 0
					週休2日補正 補正なし
コンクリートはつり	m2	1			CB224250
J01 平均はつり厚			3cm以下		管理費区分 0
J02 費用の内訳			全ての費用		歩 2026.07 単 2026.07
					単価地区 大崎市（旧松山町）
					労調係数 1.000 00-00 0
					単価補正
植生工 (0022)	式	1			

【参考資料】積算入力データリスト（新堀川２）

工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事			事業区分	河川改修
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
張芝 (0023)	m2	70			第0015号単価表 単位数量 1 m2 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0 週休2日補正 補正なし
Q01 芝種類 Q02 施工規模 Q03 張芝費			張芝工 100m2未満 人力施工による植生工		
人力施工による植生工	m2	1			WB810870 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0 単価補正
J01 工種区分 J02 施工規模 J03 時間制約を受ける場合の補正			張芝工 100m2未満 無		
仮設工 (0024)	式	1			
工事用道路工 (0025)	式	1			
工事用道路盛土 (0026)	式	1			オプション入力 第0001号内訳書 単位数量 1 式 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0 週休2日補正 補正なし

【参考資料】積算入力データリスト（新堀川2）

工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事			事業区分	河川改修
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
路体(築堤)盛土	m3	40			CB210510 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0 単価補正
J01 施工幅員 J02 施工数量 J03 障害の有無		4.0m以上 20,000m3未満 無し			
山砂 不洗	m3	53			ZM04030070 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0 単価補正
土木シート P。P系織布	m ²	90			ZZ99*01*01001 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0 単価補正
敷鉄板 (0027)	m2	135			第0016号単価表 単位数量 1 m2 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0 週休2日補正 補正なし
Q01 鋼材規格 Q02 作業区分 Q03 敷鉄板設置・撤去費 Q04 敷鉄板賃料等		22×1,524×3,048(mm) 設置・撤去 敷鉄板設置・撤去 敷鉄板賃料			

【参考資料】積算入力データリスト（新堀川２）

工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事			事業区分	河川改修
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
敷鉄板設置・撤去	m2	1			WB253610 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0 単価補正
J01 作業区分		設置・撤去			
敷鉄板賃料	枚	0.215			WB253630 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0 単価補正
J01 敷鉄板の種類		22×1,524×3,048(mm)			
J02 不足分弁償金の有無		無			
J04 供用日数(日)(実数入力)		90日			
J05 継続工事の有無		無			
J07 整備費の有無		無			
工事用道路盛土撤去 (0028)	m3	40			オプション入力 第0017号単価表 単位数量 1 m3 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0 週休2日補正 補正なし
掘削	m3	1			CB210100 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0
J01 土質		土砂			
J02 施工方法		上記以外(小規模)			
J05 施工数量		小規模(標準)			

【参考資料】積算入力データリスト（新堀川2）

工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事			事業区分	河川改修
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
小型不整地運搬車運搬					単価補正
	m3	1			DR103510
J01 種別		砂・砂質土			管理費区分 0
J02 機種		クローラ式2.0t級			歩 2026.07 単 2026.07
J03 運搬距離(実数入力)		100m			単価地区 大崎市（旧松山町）
J04 荷卸し方法		ダンプ式			労調係数 1.000 00-00 0
J05 小型不整地運搬の燃料数量(実数入力)		20.8L			
土留・仮締切工 (0029)					単価補正
	式	1			
土のう (0030)（大型土のう制作・設置）					第0018号単価表
	袋	15			単位数量 1 袋
Q01 土のう種類		大型土のう			管理費区分 0
Q02 大型土のう規格		W1.1m H=1.08m			歩 2026.07 単 2026.07
Q04 作業区分		製作・設置			単価地区 大崎市（旧松山町）
Q06 大型土のう費		大型土のう工			労調係数 1.000 00-00 0
大型土のう工					週休2日補正 補正なし
	袋	1			WB252730
J01 作業区分		製作・設置			管理費区分 0
J02 袋詰土区分		流用土			歩 2026.07 単 2026.07
J03 設置作業半径		5m以下			単価地区 大崎市（旧松山町）
J04 設置面高さ(H)		-3m<=H<=2m			労調係数 1.000 00-00 0
土のう (0031)（大型土のう既設撤去含む）					単価補正
	袋	25			第0019号単価表
Q01 土のう種類		大型土のう			単位数量 1 袋
					管理費区分 0
					歩 2026.07 単 2026.07

【参考資料】積算入力データリスト（新堀川2）

工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事			事業区分	河川改修
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
Q02 大型土のう規格 Q04 作業区分 Q06 大型土のう費		W1.1m H=1.08m 撤去 大型土のう工			単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0 週休2日補正 補正なし
大型土のう工	袋	1			WB252730 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0 単価補正
J01 作業区分 J03 設置作業半径 J04 設置面高さ(H)		撤去 6m以下 -3m<=H<=2m			
水替工 (0032)	式	1			
水替工 (0033)	式	1			オプション入力 第0002号内訳書 単位数量 1 式 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0 週休2日補正 補正なし
ポンプ設置・撤去	箇所	1			WB252320 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0

【参考資料】積算入力データリスト（新堀川2）

工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事			事業区分	河川改修
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
ポンプ運転					単価補正
	日	10			WB252310 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0
J01 排水量区分		0以上120(m3/h)未満			
J02 全揚程		10m			
J03 排水方法		作業時排水			
					単価補正
交通管理工 (0034)	式	1			
交通誘導警備員 (0035)	人日	3			第0020号単価表 単位数量 1 人日 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0
Q01 交通誘導警備員費		交通誘導警備員B			
					週休2日補正 補正なし
交通誘導警備員B	人日	1			WB010212 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0
					単価補正
直接工事費 (0036)	式	1			
共通仮設					

【参考資料】積算入力データリスト（新堀川2）

工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事			事業区分	河川改修
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
(0037)	式	1			
共通仮設費 (0038)	式	1			
現場環境改善費 (0039)	式	1			
現場環境改善費（率計上） (0040)	式	1			
市街地補正	市街地以外				
共通仮設費（率計上） (0041)	式	1			
主たる工種 施工地域等補正 除雪工事補正 ICT施工補正 週休2日補正 復興係数補正 実績変更対象費（積上げ）	01:河川工事 補正無し（地方部 施工場所が一般交通等の影響を受けない場合） 未使用 補正なし 補正なし あり	1.0 1.00 1.0 1.00 1.3 0円			
純工事費 (0042)	式	1			
現場管理費 (0043)	式	1			
施工地域等補正 工期日数（熱中症補正） 真夏日日数 補正係数 熱中症補正 工期日数 冬期日数 積雪寒冷地区分	補正無し（地方部 施工場所が一般交通等の影響を受けない場合） 0日間 0日間 補正なし 自動設定 0日間 0日間 補正なし	1.0 0.00 0.00% 0.00% 0.00%			

【参考資料】積算入力データリスト（新堀川２）

工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事			事業区分	河川改修
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
施工時期補正	自動設定		0.00%		
緊急工事補正	補正なし		0.00%		
砂防・地滑り補正	補正なし		0.00%		
ICT施工補正	補正なし		1.0		
週休２日補正	補正なし		1.00		
復興係数補正	あり		1.1		
実績変更対象費（積上げ）		0円			
工事原価 (0044)	式	1			
一般管理費等 (0045)	式	1			
前払金支出割合による補正	補正を行わない		1.00		
財団法人等による補正	補正を行わない		1.00		
契約保証に係る補正率	金銭的保証		0.04%		
工事価格 (0046)	式	1			
消費税額及び地方消費税額 (0047)	式	1			
工事費計 (0048)	式	1			

【参考資料】積算入力データリスト（管理用道路工）

工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事			事業区分	道路新設・改築
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
道路改良 (0001)	式	1			
道路土工 (0002)	式	1			
掘削工 (0003)	式	1			
表土剥ぎ取り (0004)	m3	20			オプション入力 第0021号単価表 単位数量 1 m3 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0 週休2日補正 補正なし
掘削	m3	1			CB210100 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0 単価補正
J01 土質 J02 施工方法 J05 施工数量		土砂 上記以外（小規模） 小規模（標準）			
土砂等運搬	m3	1			CB210110 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0
J01 土砂等発生現場 J02 積込機種・規格 J03 土質 J04 DID区間の有無		小規模 バックホウ山積0.28m3（平積0.2m3） 土砂（岩塊・玉石混り土含む） 無し			

【参考資料】積算入力データリスト（管理用道路工）

工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事			事業区分	道路新設・改築
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
J13 運搬距離(km) (DID区間無)		1.0km以下			単価補正
整地	m3	1			CB210610 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0
J01 作業区分		残土受入れ地での処理			単価補正
管理用道路盛土工 (0005)	式	1			オプション入力
管理用道路盛土 (0006)	m3	60			オプション入力 第0022号単価表 単位数量 1 m3 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0
路体(築堤)盛土	m3	1			週休2日補正 補正なし
J01 施工幅員		2.5m以上4.0m未満			CB210510 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0
購入土 山砂 不洗	m3	1.33			単価補正 Y001613000001 管理費区分 0

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

【参考資料】積算入力データリスト（管理用道路工）

工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事			事業区分	道路新設・改築
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
					歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0 単価補正 オプション入力
敷砂利工 (0007)	式	1			オプション入力 第0023号単価表 単位数量 1 m3 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0 週休2日補正 補正なし
敷砂利工 (0008)	m3	10			CB210610 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0 単価補正
整地	m3	1			Z002122003 管理費区分 0 歩 2026.07 単 2026.07 単価地区 大崎市（旧松山町） 労調係数 1.000 00-00 0
J01 作業区分		残土受入れ地での処理			
再生クラッシャーラン RC-40	m3	1			

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

【参考資料】積算入力データリスト（管理用道路工）

工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事			事業区分	道路新設・改築
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
					単価補正
直接工事費 (0009)	式	1			
共通仮設 (0010)	式	1			
共通仮設費 (0011)	式	1			
現場環境改善費 (0012)	式	1			
現場環境改善費（率計上） (0013)	式	1			
市街地補正		市街地以外			
共通仮設費（率計上） (0014)	式	1			
主たる工種		01:河川工事			
施工地域等補正		補正無し（地方部 施工場所が一般交通等の影響を受けない場合）	1.0		
除雪工事補正		未使用	1.00		
ICT施工補正		補正なし	1.0		
週休2日補正		補正なし	1.00		
復興係数補正		あり	1.3		
実績変更対象費（積上げ）		0円			
純工事費 (0015)	式	1			
現場管理費 (0016)	式	1			
施工地域等補正		補正無し（地方部 施工場所が一般交通等の影響を受けない場合）	1.0		
工期日数（熱中症補正）		0日間			

【参考資料】積算入力データリスト（管理用道路工）

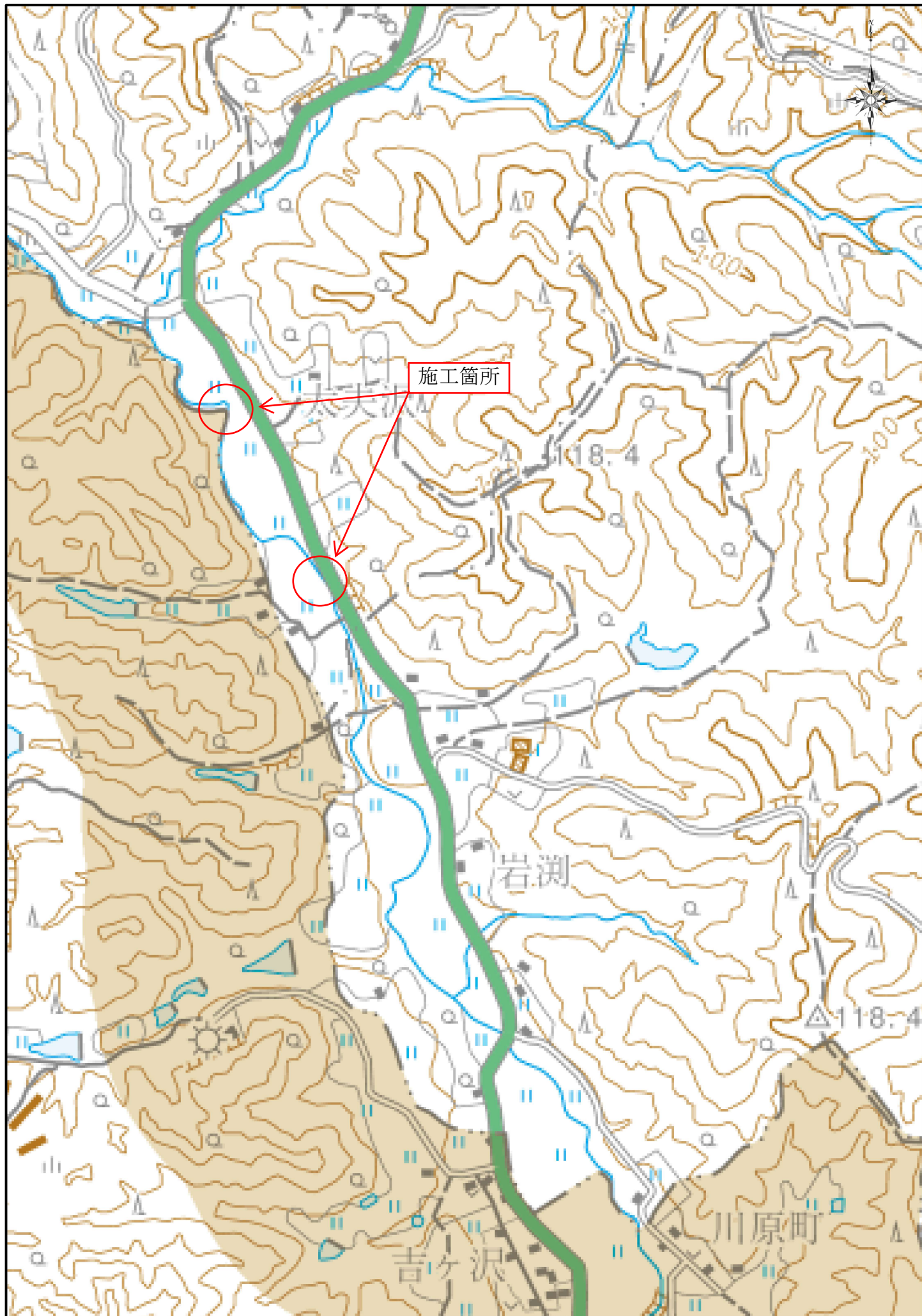
工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事			事業区分	道路新設・改築
工事区分・工種・種別・細別・施工歩掛・規格	単位	数量・構成比 前回／今回 入力条件	単価 前回／今回	金額 前回／今回	摘要
真夏日日数	0日間				
補正係数	補正なし		0.00		
熱中症補正	自動設定		0.00%		
工期日数	0日間				
冬期日数	0日間				
積雪寒冷地区分	補正なし		0.00%		
施工時期補正	自動設定		0.00%		
緊急工事補正	補正なし		0.00%		
砂防・地滑り補正	補正なし		0.00%		
ICT施工補正	補正なし		1.0		
週休2日補正	補正なし		1.00		
復興係数補正	あり		1.1		
実績変更対象費（積上げ）		0円			
工事原価 (0017)	式	1			
一般管理費等 (0018)	式	1			
前払金支出割合による補正	補正を行わない		1.00		
財団法人等による補正	補正を行わない		1.00		
契約保証に係る補正率	金銭的保証		0.04%		
工事価格 (0019)	式	1			
消費税額及び地方消費税額 (0020)	式	1			
工事費計 (0021)	式	1			

※入力条件は、積算の考え方を示したものであり、指定事項ではありません。

別 紙

[illegible]

位置図



【参考資料】

※本工事工種は「河川工事」である。

※施工地域補正「補正なし」である。

※復興係数補正「あり」である。

※熱中症対策に資する現場管理費補正の試行の有無「あり」である。

※現場環境改善費率計上の有無「あり」である。

※交通誘導警備員の配置人数について

工事期間中の交通管理に要する「交通誘導警備員」の数量については、交通誘導警備員が必要と想定される主な工種の「作業日当り標準作業量」から算定した作業日数を用いている。

○当該工事区間における配置人数

- ・工事区間の出入口に交通誘導員Bを配置する。
- ・参考配置人数：3人
- ・昼夜別：昼間
- ・交代要員の有無：無

追記

1) 所轄警察署との交通協議により、交通誘導警備員の配置変更等があった場合には、別途協議の上設計変更することができる。

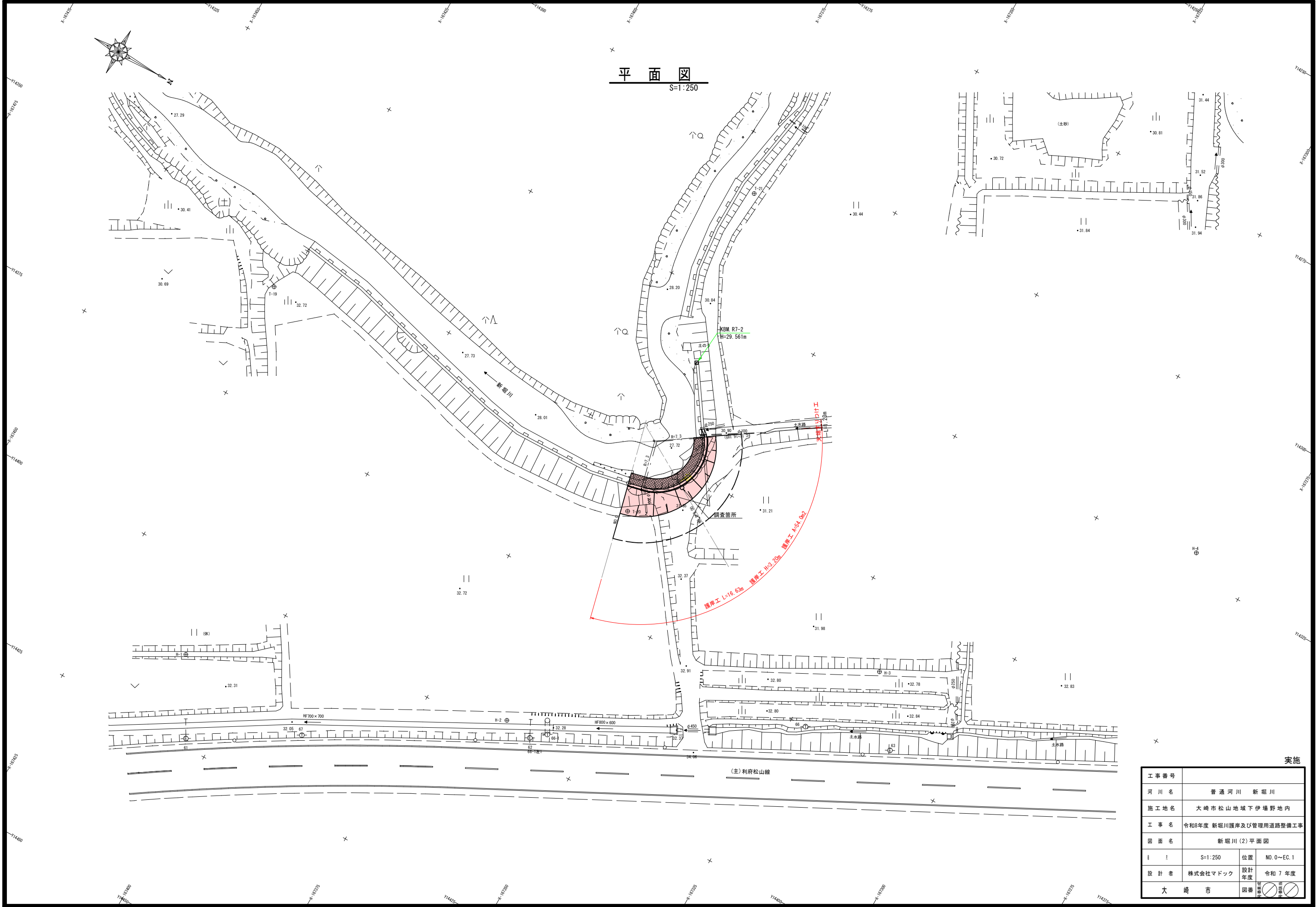
2) 施工数量に変更が生じた場合にいて、これと連動する交通誘導員の計上日数が変更となるときは、別途協議のうえ設計変更することができる。

3) 交通誘導警備員の定義は次のとおり

交通誘導警備員A：警備業者の警備員で、交通誘導警備業務に係る一級検定合格警備員又は二級検定合格警備員

交通誘導警備員B：警備業者の警備員で、交通誘導警備員A以外の誘導警備員

(大崎市では、過去3年以内に建設業協会等が主催した建設工事の事故防止のための安全講習会受講者も認める)

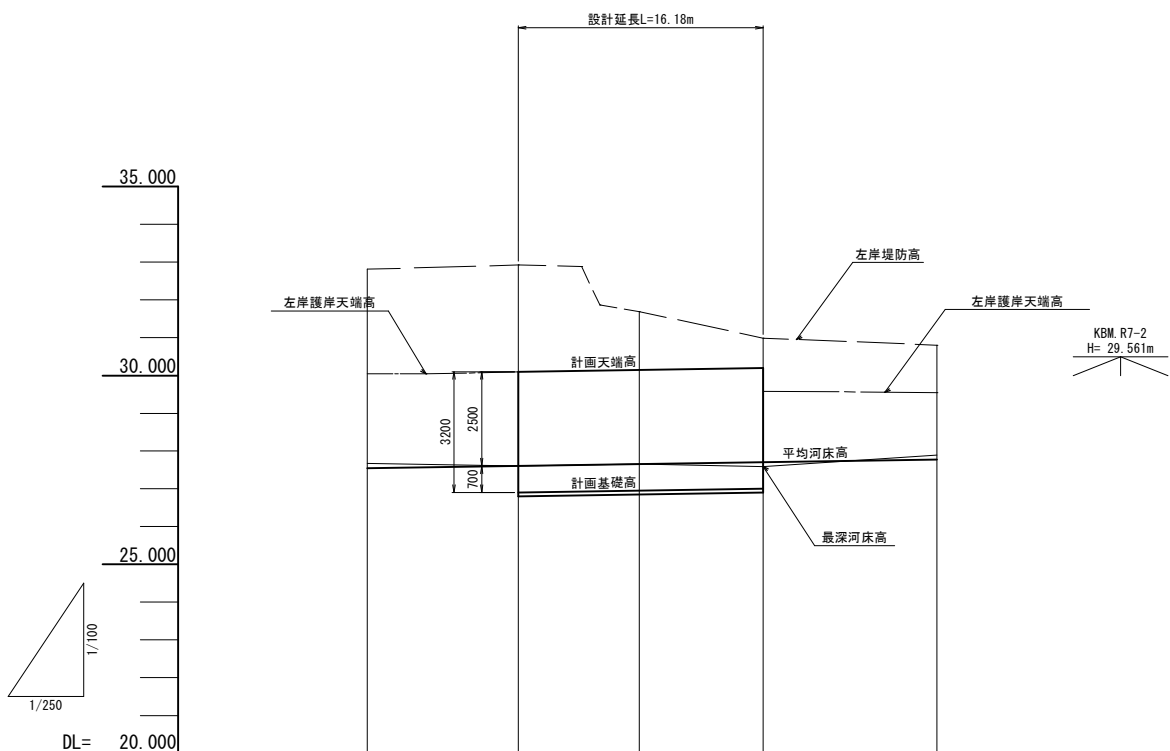


工事番号				
河川名	普通河川 新堀川			
施工地名	大崎市松山地域下伊場野地内			
工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事			
図面名	新堀川(2)平面図			
比例尺	S=1:250	位置	NO.0~EC.1	
設計者	株式会社マドック	設計年度	令和7年度	
大崎市	図番	延床面積	1/1000	1/500

実施

縦断図・標準横断図

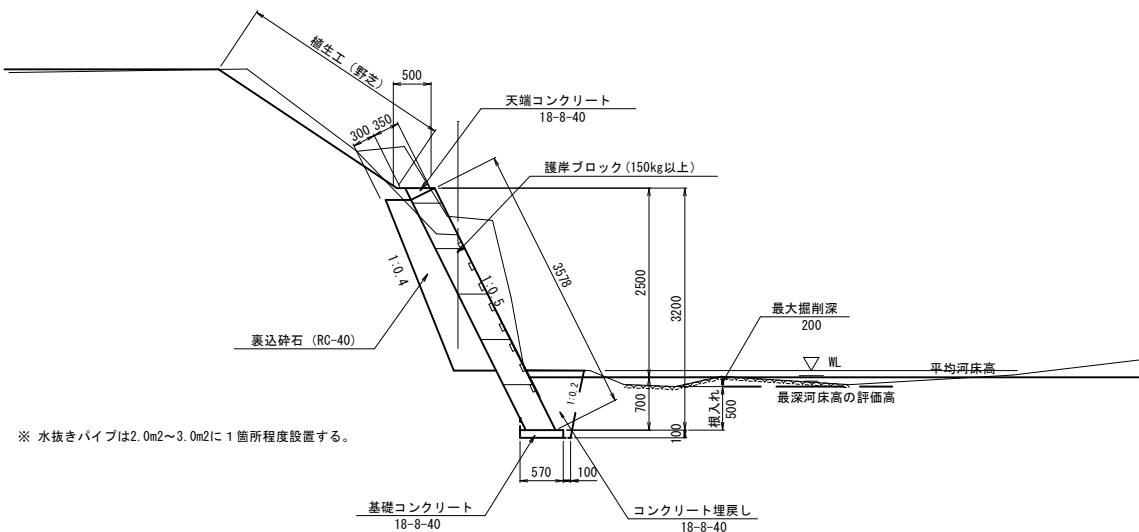
縦断図
V=1:100
H=1:250



最深河床高	
左岸堤防高	
左岸護岸天端高	

計画河床勾配					
計画左岸護岸天端高		30.100	30.150	30.20	
計画左岸基礎天端高		26.900	26.950	27.001	
平均河床高	27.538	27.600	27.650	27.701	27.773
左岸既設護岸天端高	30.04	30.10	29.84	29.58	29.55
左岸堤防高	32.82	32.92	31.61	30.99	30.80
最深河床高	27.67	27.60	27.65	27.58	27.89
追加距離	-10.000	0.000	8.000	16.185	27.676
単距離	0.000	10.000	8.000	8.185	11.491
距離	NO. -1 +10.000	NO. 0	NO. 0 +8.000	+16.185	+27.676

標準横断図
S=1:50

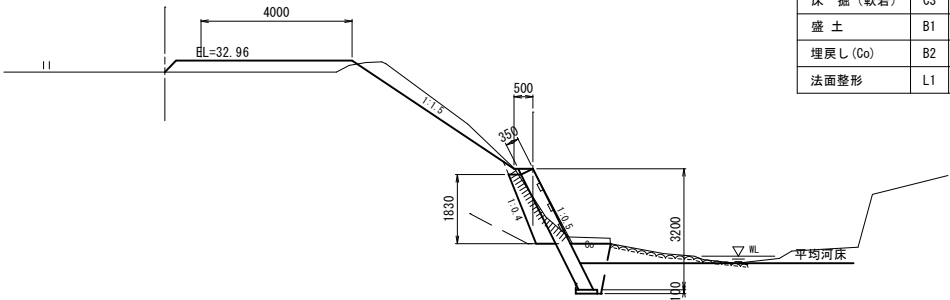


※全部施工につき着色なし 実施

工事番号			
河川名	普通河川 新堀川		
施工地名	大崎市松山地域下伊場野地内		
工事名	令和7年度 普通河川新堀川測量設計業務		
図面名	新堀川(2)縦断図・標準横断図		
図示	位置	NO. 0~NO. 1	
設計者	株式会社マドック	設計年度	令和7年度
大崎市	図番	距離	距離

NO. 0
GH=30.10
FH=30.100(天端)

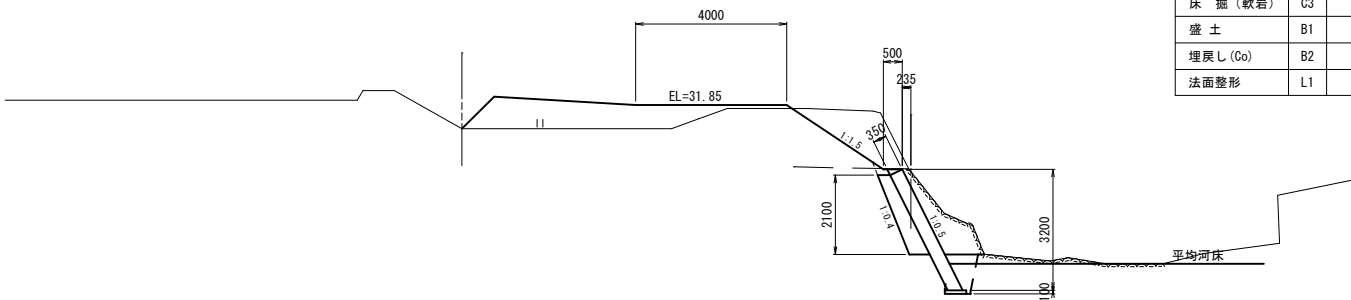
種 別	記号	数量
掘 削 (土砂)	C1	1.4
床 掘 (土砂)	C2	1.1
床 掘 (軟岩)	C3	1.3
盛 土	B1	1.4
埋戻し (Co)	B2	0.80
法面整形	L1	5.2



DL=25.000

NO. 0+8.00
GH=30.09
FH=30.150(天端)

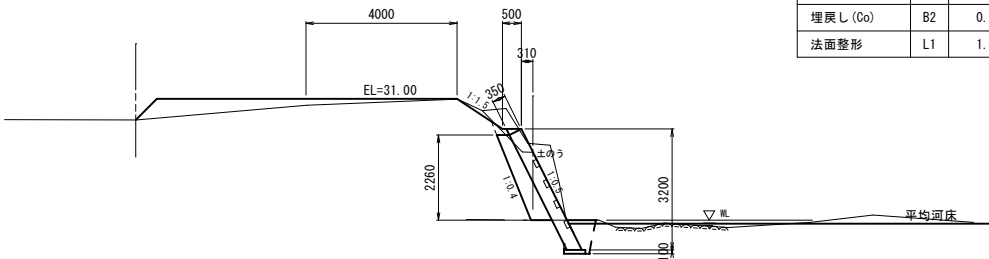
種 別	記号	数量
掘 削 (土砂)	C1	2.3
床 掘 (土砂)	C2	0.0
床 掘 (軟岩)	C3	4.4
盛 土	B1	4.4
埋戻し (Co)	B2	0.53
法面整形	L1	3.1



DL=25.000

EC. 1
(NO. 0+16.185)
GH=29.58
FH=30.201(天端)

種 別	記号	数量
掘 削 (土砂)	C1	0.1
床 掘 (土砂)	C2	1.8
床 掘 (軟岩)	C3	0.8
盛 土	B1	1.8
埋戻し (Co)	B2	0.40
法面整形	L1	1.4



DL=25.000

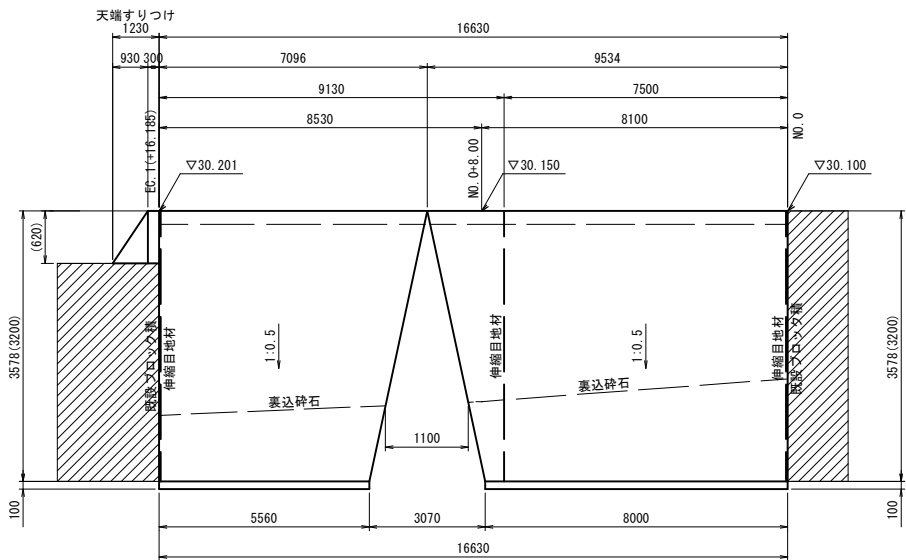
※全部施工につき着色なし 実施

工事番号				
河川名	普通河川 新堀川			
施工地名	大崎市松山地域下伊場野地内			
工事名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事			
図面名	新堀川(2)横断面図			
比例尺	S=1:100	位置	NO. 0~EC. 1	
設計者	株式会社マドック	設計年度	令和7年度	
大崎市	図番	図番	図番	図番

護岸工詳細図

展開図

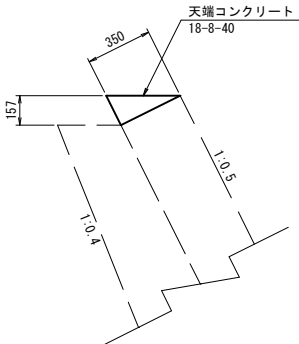
V=1:50
H=1:100



※上記の展開図中の寸法線（ ）内数値は、護岸直高を示す。

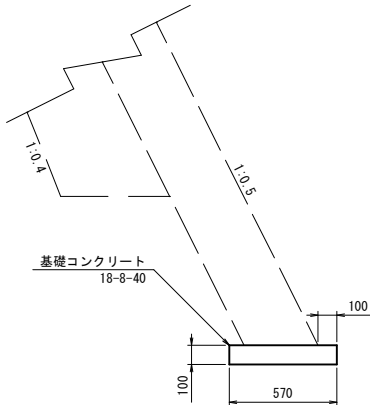
天端工

S=1:20



基礎工

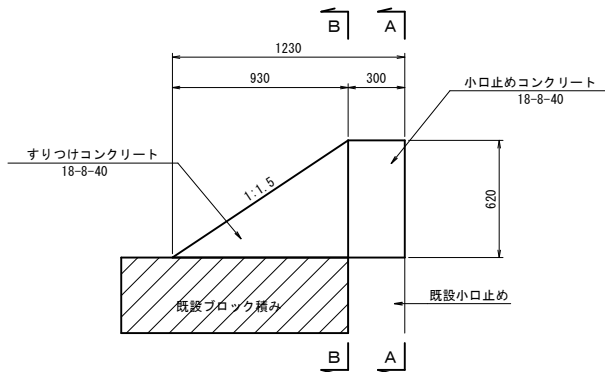
S=1:20



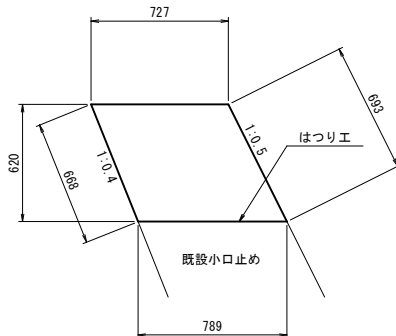
天端すりつけ工

S=1:20

側面図

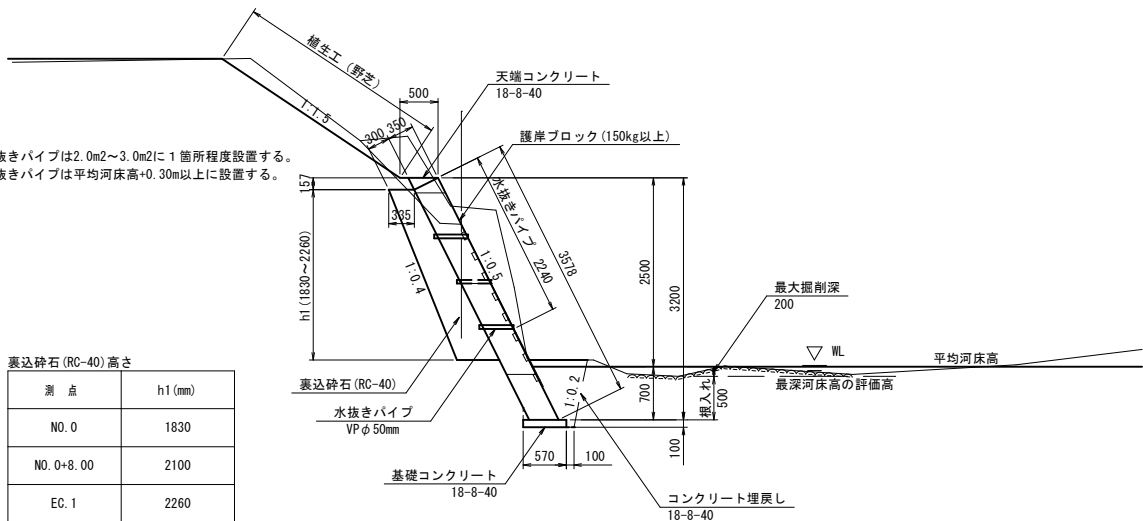


A-A断面図



標準横断面図

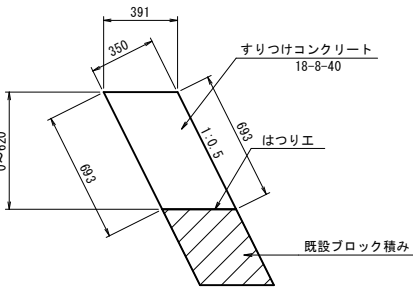
S=1:50



※ 水抜きパイプは2.0m2~3.0m2に1箇所程度設置する。
※ 水抜きパイプは平均河床高+0.30m以上に設置する。

裏込砕石 (RC-40) 高さ	
測 点	h1 (mm)
NO. 0	1830
NO. 0+8.00	2100
EC. 1	2260

B-B断面図



※全施工につき着色なし 実施

工事番号	
河 川 名	普 通 河 川 新 堀 川
施 工 地 名	大 崎 市 松 山 地 域 下 伊 場 野 地 内
工 事 名	令和8年度 新堀川護岸及び管理用道路整備工事
図 面 名	新堀川(2)護岸工詳細図
図 示	位 置 NO. 0~NO. 1
設 計 者	株 式 会 社 マ ド ッ ク
設 計 年 度	令 和 7 年 度
大 崎 市	図 番

仮設計画図（参考）

S=1:250

仮設平面図

S=1:250

仮締切り断面図

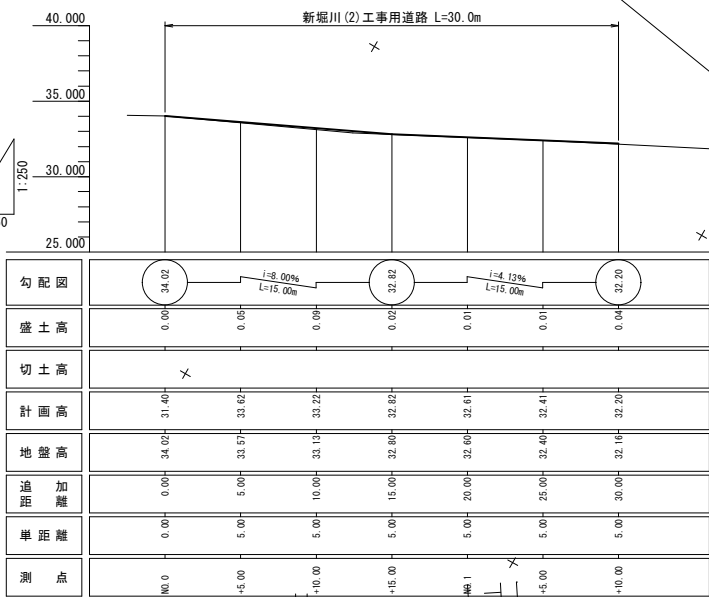
S=1:100

工事用道路断面図

S=1:100

工事用道路縦断面図

S=1:250



工事用道路 L=30.0m

工事番号			
河川名	普通河川 新堀川		
施工地名	大崎市松山地域下伊場野地内		
工事名	令和7年度 普通河川新堀川測量設計業務		
図面名	新堀川(2)仮設計画図(参考)		
縮尺	図示	位置	NO.0~EC.1
設計者	株式会社マドック	設計年度	令和7年度
大崎市	図番		

